

平成 27 年度 簡易評価シート

担当部課等名	生活環境課
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	1. 二宮の自然、文化、住環境の魅力
分野別方針	(5) 生物多様性の保全
実施計画事業	1) 美化推進・動植物保全事業 (No.39)

予算事業名	
01	美化推進事業(ゴミゼロキャンペーン)
02	動物の保護管理事業
03	公害防止対策事業(河川水質・地域要望環境測定)
04	
05	

総合評価	A: 実施計画事業として良好のため、引き続き事業を推進する B: 実施計画事業として良いが、一部改善し推進する C: 実施計画事業を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	説明 県、団体、町民等と連携して530(ゴミゼロ)キャンペーンを実施した。 狂犬病予防法及び鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律に基づき、事業を実施した。	

方向性	
<input checked="" type="checkbox"/> ① 継続 <input type="checkbox"/> ② 一部改善 <input type="checkbox"/> ③ 事業見直し <input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止	
意見等 美化推進事業については、環境意識の高揚を図るため、継続して実施する必要がある。 動物の保護管理事業は、狂犬病予防法及び鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律に基づき、事業を実施する必要がある。	

◎評価者[担当主管部長]	
<input checked="" type="checkbox"/> ① 継続 <input type="checkbox"/> ② 一部改善 <input type="checkbox"/> ③ 事業見直し <input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止	
意見等 住みよい町づくりのため、良好な住環境の維持やペット及び鳥獣の保護及び管理は必要であり、河川水質状況を継続的に把握する必要がある。	

平成 27 年度 簡易評価シート

担当部課等名	生活環境課
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	1. 二宮の自然、文化、住環境の魅力
分野別方針	(6)循環型社会の推進
実施計画事業	1)ごみ処理広域化推進事業 (No.40)

予算事業名	
01	ごみ処理広域化推進事業
02	剪定枝資源化施設整備事業
03	
04	
05	

総合評価	A: 実施計画事業として良好のため、引き続き事業を推進する B: 実施計画事業として良いが、一部改善し推進する C: 実施計画事業を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	説明 破砕ごみ及びビン、空き缶類の広域処理が始まったことや剪定枝資源化施設が完成し、1市2町の剪定枝の処理を開始したことにより、安定的なごみ処理体制の推進が図れた。	

方向性	
<input checked="" type="checkbox"/> ① 継続 <input type="checkbox"/> ② 一部改善 <input type="checkbox"/> ③ 事業見直し <input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止	
意見等 今後もごみ処理広域化を推進することにより、安定的なごみ処理体制の確立を図る。また、剪定枝資源化施設は、適切な施設管理をし周辺環境の保全を図る。	

◎評価者[担当主管部長]	
<input checked="" type="checkbox"/> ① 継続 <input type="checkbox"/> ② 一部改善 <input type="checkbox"/> ③ 事業見直し <input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止	
意見等 廃棄物を安定的に安全で安心して処理するためには、ごみ処理広域化が唯一の手段である。	

平成 27 年度 簡易評価シート

担当部課等名	生活環境課
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	1. 二宮の自然、文化、住環境の魅力
分野別方針	(6)循環型社会の推進
実施計画事業	2)3R・3S推進事業(No.41)

予算事業名	
01	不法投棄防止事業
02	ごみ減量化・再利用事業(3R・3S推進事業)
03	一般廃棄物処理事務事業
04	じん芥収集事業
05	じん芥運搬処理事業
06	じん芥受入分別事業
07	し尿処理事業
08	ごみ積替施設運営事業
09	最終処分場施設運営事業

総合評価	A: 実施計画事業として良好のため、引き続き事業を推進する B: 実施計画事業として良いが、一部改善し推進する C: 実施計画事業を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		A
	説明	ごみ処理広域化により、平成27年4月1日からごみの分別を変更したが、平成26年度に実施した説明会や町民等の協力により混乱なく広域処理に移行することができた。 不法投棄の防止については、不法投棄物を撤去することで、更なる不法投棄物の誘発に対する抑止力となっている。	

方向性			
<input checked="" type="checkbox"/> ① 継続	<input type="checkbox"/> ② 一部改善	<input type="checkbox"/> ③ 事業見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	一般廃棄物処理基本計画を改訂し、ごみの減量化及び適正・安定処理に取り組む。		

◎評価者[担当主管部長]			
<input checked="" type="checkbox"/> ① 継続	<input type="checkbox"/> ② 一部改善	<input type="checkbox"/> ③ 事業見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律の目的である生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るために継続的に取り組む必要がある。		

平成 27 年度 簡易評価シート

担当部課等名	生活環境課
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	1. 二宮の自然、文化、住環境の魅力
分野別方針	(7) 低炭素社会の形成
実施計画事業	1) 地球環境保全事業 (No.42)

予算事業名	
01	環境保全推進事業
02	公害防止対策事業(騒音・大気測定)
03	美化推進事業(地域美化清掃)
04	公共施設への太陽光設置の推進
05	

総合評価	A: 実施計画事業として良好のため、引き続き事業を推進する B: 実施計画事業として良いが、一部改善し推進する C: 実施計画事業を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	説明 グリーンカーテンを役場庁舎等で実施した。 環境づくりフォーラム展で、地球環境保全のための講座を開催した。 節電や自然エネルギー、地球温暖化防止に向けた啓発活動を実施した。 平成27年度に国の補助金を活用し、太陽光発電設備等を二宮小学校の屋上へ設置した。	

方向性	
<input type="checkbox"/> ① 継続 <input checked="" type="checkbox"/> ② 一部改善 <input type="checkbox"/> ③ 事業見直し <input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止	
意見等 美化清掃については、ごみ袋の配布や回収等の支援について継続する必要がある。 地球温暖化対策検討委員会を設置し、再生可能エネルギーの現状(太陽光・熱、風力、水力、地中熱等)、国・県・市町村の動向、市民共同発電所等の先進事例などを地球温暖化対策検討委員会で調査・研究し、課題等を整理する。	

◎評価者[担当主管部長]	
<input type="checkbox"/> ① 継続 <input checked="" type="checkbox"/> ② 一部改善 <input type="checkbox"/> ③ 事業見直し <input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止	
意見等 地球温暖化防止に向け、低炭素社会の実現は重要であり、国や県等の動向を踏まえ、取り組む必要がある。	

平成 27 年度 簡易評価シート

担当部課等名	生活環境課
基本構想	戦略的行政運営
重点の方針	2. 総合計画に基づいた政策マネジメントの推進
分野別方針	(4) 二宮町第2次環境基本計画実施計画の適切な運用
実施計画事業	1) 環境基本計画推進事業 (No.89)

	予算事業名
01	環境保全推進事業
02	
03	
04	
05	

総合評価	A: 実施計画事業として良好のため、引き続き事業を推進する B: 実施計画事業として良いが、一部改善し推進する C: 実施計画事業を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	説明	進捗状況や成果を把握して、効果的な進行管理を図る必要があるため、環境審議会を3回開催し、環境保全に係る事業の評価や審議を行うと共に二宮町第2次環境基本計画実施計画[中期](平成28年度～30年度)を策定した。

方向性			
<input checked="" type="checkbox"/> ① 継続	<input type="checkbox"/> ② 一部改善	<input type="checkbox"/> ③ 事業見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	環境基本計画の推進に向けて、町民・事業者・町が一体となり二宮町の自然・社会環境を生かしながら、将来に残したい環境の保全や創出に取り組む必要がある。		

◎評価者[担当主管部長]			
<input checked="" type="checkbox"/> ① 継続	<input type="checkbox"/> ② 一部改善	<input type="checkbox"/> ③ 事業見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	環境保全のため、町民・事業者・町が一体となり取り組む必要があり、さらに町関係各課の事業間連携が必要である。		